常磐毎日新聞

日刊

十一月十日　夕刊

定價　一部金貳錢　一ヶ月金五拾錢　郵税五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠伯
福島縣平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社
（振替口座）東京　四〇二二〇番

印刷の御用は
常磐毎日印刷株式會社へ
電話六三〇番

地震の罹災を調査
銃後の憂を一掃す
特に出征遺家族の被害
萬全の救濟對策を樹立

平市では目下今次の强震により市内の被害狀況を調査中であるが罹災救助法に該當する被害に對しては規程に基き早速縣に申請救濟をなす方針である

更に銃後施設としては出征軍人の遺家族或ひは傷夷軍人の家庭に於いて蒙つた損害に對しては戰線の將兵に銃後の憂をなからしめるため救濟對策に萬全を期することになつてゐる

祝出征の旗から
時局詐欺が判明
植田署の窃盗容疑者

植田署では錦村大倉鈴木林方止宿宮城縣伊具郡枝野村生れ佐藤文雄（二六）を去月二十八日窃盗容疑者として檢擧家宅搜査したところ『祝出征』の大旗小旗が多數出て來たので　これはてつきり時局詐欺漢だと追及した結果

本年八月末東京市日暮里町二ノ二〇八笹岡光臨糀谷町の實弟忠雄に應召の僞電を打たせ主人から十五圓近隣から十餘圓の餞別を詐欺して逃走して來たこと判明弟忠雄も警視廳に手配して檢擧同署に移送されて來た

義勇軍の
植田壯行會

植田町では内原訓練所に入所する本縣第四次滿蒙開拓義勇軍六十名の少年が今十日同町に勢揃ひ若松屋旅館に一泊の上明朝八時十六分植田驛發列車で壯途に着くことになつたので

その行を壯んにしようとけふ午後三時から小學校講堂に一行を招待茶話會を開き記念品を贈つた

行方不明の坑夫
四月振りで屍体
坑内の瓦斯窒息か

湯本町八仙入山炭礦坑夫岩手縣生れ加藤博（一八）君は去る七月四日坑内で作業中に行方不明となつたので其後搜査中であつたが四ケ月振りで八日夜屍体となつて發見された坑内瓦斯の窒息であると

詔書奉讀
平市各所に

平市では既報の如く國民精神作興週間第四日目の今十日午前十時から市公會堂で市議、各學校、官衙其他各種團體代表二百餘名參列詔書奉讀式を擧行したが市内の各學校、官衙等も一齊に同樣奉讀式を擧行した

貯蓄報國
振興委員が懇談

仙臺遞信局主催貯蓄報國運動の映畫と講演會は今晩平市公會堂に開かれるが是れに先立ち午後三時半から振興委員を招き懇談した

植林境界
紛爭解決
時局を認識

夏井村菅波部落と荒田目部落の植林境界爭ひは大正六年以來互に自說を讓らず繫爭を續けて來たがこの程更に菅波區で植林の手入れをしやうとしたことから激化したので平署特高では時局柄事態を憂慮調停に乘り出し渡邊村長、相良駐在巡査、其他が調停實地調査を行つた結果兩者も時局を認識して円滿解決した

戸籍會出席

來る十六日平區才判所に開催さるゝ戸籍吏會には小名濱町役場よりは戸籍係の坂本書記が出席

九里の道を
堂々と行進
平商の强行軍

平商は既報の如く國民精神作興週間最後の十二日全校生の强行軍を催すことになつたがコースは左の如く約九里の道を行軍すると

午前八時校門出發—綴—湯本—小名濱—鹿島—歸校

小名濱に新郵便局

小名濱町本町に仙遞局管内の無集配郵便局が新設される旨九日發表された局長の決定次第十三年度中に事務が開始される

大別山の華
小名濱星野上等兵

小名濱町字下町八三倉藏弟星野正男氏は昨年九月上海攻擊戰以來兩角部隊の勇者として三鎭攻略軍に參加し大別山攻擊に層々決死の偉功を樹て遂に大別山の華と散つた、家族は愛妻ハツさん（三）は東白河郡宮本村の農家の爲め收納季で手傳に歸郷して居つて不在、お子さんはなくたつた二人暮しであつた

兒童唱歌會

石城郡兒童唱歌會は二十六日小名濱校で開かれる筈

老婆が
イナゴ献金

平市内中平窪佐々木せん（七三）さんは蝗取りをして得た金六十錢をこの程同區國婦の手を經て國防費に献金した

同せんさんは三年前迄夏井川河川改修の人夫弟をつとめてゐた元氣なお婆さんで附近の人々を感激させてゐる

防護團豫行演習
家庭防火群に講習

平市防護團は來る二十一日からの防空演習に備へ十六日から五日間市内の五ケ所で家庭防護群の講習會を開くことになり目下準備を進めてゐる。

小名濱町の
鮫川堰議員改選

鮫川堰水利組合議員の任期は來る十五日で滿了改選する事になつた小名濱町現在議員は小野晋平、小濱長太郎、飯塚榮一郎、長瀬金右衛門、齋藤定次郎の五氏であるが本組合の施行事業たる水路線改修工事が日素工場との契約となつた爲め議員の職能も一層重大となつたので今回の選擧は從來とは違つた型に於て改選さるゝ模樣であり相當競爭が演ぜられるであらうと、尚同町選擧人は三百二十九名である

…寄書…

總動員運動と
部落の組織化

平自督會霜月祭　白土生

—（三）—

以上は市及區と切り離れたものでなく市の指令を敏速に且つ各戸々々自身が責任を以て最も感情的にも物質的利害にも近所隣が力强く活動する組織である

かくの如く市町全體に組合組織が出來た時はそれこそ國民精神總動員運動が大衆の骨となり肉となつて展開されると私は信じる

三、農村の組織

農村は戰線に兵馬を送つてゐるので勞働力は不足してゐる故に一層强固な組織は必要である。にも拘らず有名無實のいろ／＼な會や組合が出來てゐて統制ある活動はなか／＼實行されてゐない。更生指定村には部落常會が出來て毎月定期集合してゐてもその集合はお話を聞く會に終り各自の生活必條の集會として生きてゐない憾みがある。多くの農村は渾沌として負債に追ひ立てられて生活に窮々してゐる

最近めき／＼と活動してゐる好間村上野部落の組織を左に示めす

上野振興組合規約

第一章　組則

第一條　部落民心を統制し生活の安定を圖り隣保相助の精神を養ひ本部落振興の目的を達成せんがため上野振興組合を組織す

第二條　本組合は上野部落に居住する部落民を以て組織し事務所を組合長宅に置く

第三條　本組合に左の役員を置き任期三ケ年とす

組合長及副組合長は組合員の互選とし、其の他の役員は組合長の指名とし一人一役主義に依る

一、組合長一名　一、副組合長一名

其の他各部左の通り

總務部、青年部、婦人部、果樹部、農藝部、畜産部、納稅部

第二章　部落常會

第四條　本組合は目的達成のため毎月第三日曜日を常會と定め集會をなす

第五條　常會には一戸一人以上男女を問はず必ず出席するものとす

青年校講習

縣下青年學校の經營講習會は來る十六日から四日間西白河郡縣立修鍊農場で開かれるが平市からは片倉青年學校今井岩根氏が代表出席する

女が多い
平市の人口

平市に於ける十一月一日現在の推計人口は九日内閣統計局から發表されたが合計二萬九千六百人このうち男子一萬四千七百人、女一萬四千九百人で女子の數が男子より多くなつてゐるのが注目される

感心な
二少女

八日夕勿來町役場を訪れた二少女が手紙を置いて名も告げすに立去つたのであけてみると

これは花賣や針仕事の駄賃を貯めたものです兵隊さんの役にたてるには余り僅かですがどうぞ氣持を汲んで下さい

との文面に金三圓と銀紙一函が添へてあつた、調査の結果勿來町關田駐在巡査增子永次郎氏長女アミエさん（一五）と友達の吉田キヨさん（一七）の床しい行爲と判つた

及川一等兵
廣東に散る

勿來町酒井出身菅野部隊一等兵及川德次君は十一月六日廣東省アコ附近で戰傷死した旨この程原隊から發表された

同君は農秋元長松さん（六八）の三男で昨年同町酒井雜貨商及川新藏さん（二〇）の長女いそのさん（一九）の聟となつたもので出征前迄昭和人絹工場の機關車運轉手を勤めてゐた、家庭には養父母と妻女との間に二兒がある

進展の小名濱に
市街地建築法適用

小名濱町は九日内務省の指令で市街地建築物法が適用されることになつた

同町は福島縣東南端に位し商工都市として年々發展の趨勢にあり最近特に工業界の活況に伴ひ各種工場が建設せられ是れがため市街急激に膨脹來しつゝあるを以て茲に市街地建築物法緩和規定を適用し各種建築物の統制に備へんとするものである

〜小名濱支局通信〜

郡内町村農會長の佐渡ケ島視察
（三）

支局長　小野務平

相川町に一夜を明し翌廿五日午前八時佐渡ケ島東北海岸の佐渡の名所舊蹟と景勝とを探るべく自動車を驅つた、佐渡金山は餘りにも有名で況んや全總動員の戰時態制下の金山は其陣容の堂々として稙鐵の聲天地も碎けよと打ち落す樣を見ては戰時氣分を一層濃厚ならしめた、相川を法る此九里の海岸はこれぞ激賞措かざる絶景地で海の宏大と山の雄姿、樹木の風致と奇岩怪石の奇觀とは日本三景も三舍を避けんとする天然の大公園として造化の偉大なる力に憧憬を禁じ難いものがある、相川から西方海岸傳へ橋の正福寺、辨天岩、二股岩、順德天皇御手植八房の梅、二見の夕照、等の名勝地から尖閣灣や外海府迄の此の佐渡海岸は餘りにも名勝舊蹟に富んで居るので昭和九年五月文部省が名勝指定地としての金箔をつけた事によつても如何に絶景の地であるかが判かる、一行は限りある日數で此等の景勝を一々探勝するの時間なく二三の舊蹟を探り順德天皇御陵と日蓮聖人の苦行三昧に入つた三昧堂を拜して再び兩津港に戻り午後一時兩津を出帆一路新潟へ向つたのであつた船は第八佐渡丸午後五時新潟に入り再び大野別館に投宿したのであつた

茲に一大快報を手にした、即ち皇軍が九旬に亘つて包圍戰陣を張り攻略戰を續けた蔣軍の第三の都京武漢三鎭の陷落であつたこれを手にした一行は視察を打切つて戰捷祝賀の準備として急遽歸郡するの動議も出で結局鷲會長と内田赤津の三氏が最後の括りをつける事となつて倉皇として歸郡する事となつた

鷲會長は茲に視察日程を變更し米産地の新潟縣農會、殊に新潟縣の米産中心地の中蒲原郡農會を視察し大農的組織の施設に對して其方法の超趣して居る點に敬意を拂ひ新津驛より歸途に就き午後六時若松東山溫泉に一夜を明し廿七日午後六時平驛四日の豫定視察を終了し散會するに至つたのであつた

と云ふのが鷲會長の談話の筋であつたが其一行の挿話の一つとして一行を絶讃せしめた鷲會長の明斷があつた事を報導するの榮を得た、それは二十三日出發に際して連日の曇天たり降雨たりが續いたので一行何れも洋傘は所持品の一つとして手離し難いものとし又却て厄介扱ひの一つとして所持した、これを見たる鷲會長は吾々一行の旅中は斷じて雨はない隨つて洋傘の必要ないから僕の明察に任せよと十本に餘る洋傘を一束として平驛に保管を賴むで出發した、物堅い湯本町長などは此擧に對して殊更に疑惧の念を持つたが鷲氏の案に一任して其途に上つた、然るに二十三日から二十七日迄の五日間は天帝が一行に幸福を下し給へての結果であつたが途に一粒の雨にも逢はず秋晴の中に其目的を達成した事は鷲會長の德が天に通じての惠澤として一行から其明察に絶讃を浴せらるゝ事となつたとの事で會長自身も又大いに氣焔を擧げて居るのを聞いて記者又相槌を打たざるを得なかつた事を特記して擱筆する事にしに

（完）

長期建設を目標
家庭婦人の結束
先づ貯金報國に邁進
▽……郡下の協議會

長期建設に對する一般家庭婦人の一致結束を促すため縣では縣下各地に銃後家庭婦人の時局認識貯蓄報國並に協議會を開催することになつたが午前十時から二時間講演午後一時から二時間實行すべき事項につき各部落婦人幹部で協議會を開き決定事項は各町村に於て印刷配布銃後臺所陣の完璧を期することになつた、本郡下の日程は左の如くである

△十二月八日田人村△九日高久村△十日豊間村△十一日赤井村△十二日永戸箕輪村

防空軍結成

勿來町では來る二十一日同村小學校で防空軍の結成式を擧行する

篠山氏上京

篠山平第一青年學校長は十日から三日間東京市明治神宮外苑の日本青年學校に開かれる全國聯合青年學校長會に出席

泉村祭禮の
獅子舞
貫田博士が視察

既報—去る五日十三日會の講演のため來平した東北帝大教授貫田理學博士は泉村八幡神社祭禮當日村坪青年分團奉仕の棒投獅子舞を觀覽した

これは封建時代祭禮の行事として盛んに行はれてゐたものだが近年時代の波に消え去らんとしてゐるものである

植田町も
廿日公休

商店法實施に伴ひ植田町では去る七日各店主植田署に集會協議の結果公休日を毎月二十日と決定し同日は小學校に全部集合精神訓話を受け尚校庭に於て各種運動を試み體位と精神の向上を計ることゝなつた

大煙突爆破成功
强震で大龜裂を生じ
四倉セメン破壞作業

四倉町磐城セメント工業所の高さ百二十尺の大煙突は五日の强震で大政裂を生じ危險に頻したので七日午后煙突の破壞作業を行ひ高さ七十尺の個所から爆破に成功した

この煙突は明治四十年建設鹽屋岬燈臺とともに晝間は近海航行船舶の標識となつてゐたものである

合同慰靈祭

既報戰病死した市内二丁目伍長馬目英三郎氏の合同慰靈祭は十四日原隊で執行される

倉庫忍入
少年の所爲

平署では數日前小名濱町定西地内にある丸高大敗網漁業高橋亘氏所有漁具倉庫に忍び込みロープ十五貫餘、この價格二百円を窃取した犯人があつたので搜査を行つてゐたが同町の某（一七）某（一八）兩少年の所爲と判明今十日檢擧した、共犯者あるらしく目下追及中である

第一校に
凱歌擧る
教員野球戰

既報—體協平支部主催市内各小學校對抗野球大會の決勝戰第一校軍對第二校軍の試合は九日午後一時から第一校球場で擧行されたが大接戰の結果五—〇で第一校軍に凱歌が擧つた、スコアーは左の如くである

	一	二	三	四	五	六	七	
第二	0	0	0	0	0	0	0	—0
第一	0	0	1	0	0	0	4	—5

尚庭球大會は今明の二日間行ふ

爆藥隱匿
懲役六月

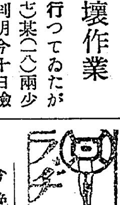
既報ダイナマイトを窃取古井戸に隱し檢擧されて同僚を毆打したことも發覺、橫領並に傷害罪で起訴された内郷村大字瀧城北炭礦坑夫荻田新之助（四二）は今十日平區に公判開廷、富澤檢事の求刑懲役八ケ月に對し淺野判事から懲役六ケ月の判決を言渡されたがそのダイナマイトを買つた同僚齋藤眞吉（四七）は爆發物取締令違反で略式罰金三十圓に處された

北京にて

蓮沼龍輔

（前略）其後もお陰樣にて元氣にて豫定通り旅行中に候、内蒙より京漢沿線を慰問と視察に過し明一日より天津より徐洲方面に向ふ豫定に候、現地を視察して全く長期建設の緊要なるを認識致し申候、詳細は歸國の上で……

十月卅一日北京にて



今晩の部

▼後六、〇〇　お話「心の總動員」小笠原長生
▼後七、四〇　講演　末次信正
▼後八、〇〇　獨奏と獨唱「變奏曲」外　加藤るり子外
▼後八、四〇　時局演藝「明日は晴天」河村黎吉
▼後八、五〇　人形淨瑠璃「お駒才三戀娘昔八丈」（鈴ケ森の段）豊澤駒太夫

明日の部

▼後六、〇〇　ラヂオスケッチ「戰線より」
▼後六、二五　講演「滿洲に於ける鑛物の資源に就て」松原厚
▼後七、四〇（上海より）
▼後八、〇〇　ピアノ管絃樂「リスト作品集」レオ・シロタ外
▼後八、四〇「千人合唱「愛國行進曲」外　都下各音樂學校合唱團外
▼後九、一〇　時事解說「支那の今後はどうなるか」陸軍少將　佐藤安之助

愛憎三度笠

吉川英治　作
瀧　秋方　畫

青すだれ　七

……（114）……

松千代は泣いてゐた。

おしんと、大助との間に、如何なる情實がわだかまつてゐるか、彼女には全く判斷の出來ない事實であつた。

で、この場を聞くをさめるために、自分として如何なる態度に出てよいのか、それさへ松千代には判別がつかなかつたのである。

おしんは浮かぬ顏をして、大助の前に坐つた。彼女は以前のやうに、小野川喜三郎とおつたの間に坐つて、井戸で冷した冷たい料理をちつと見守つたまゝ箸を取ることさへ出來ないで、茫然として居たのである。

おしんは、松千代に聞えよがしに

「若旦那、あなた、しばらくの間に隨分浮氣に、おなりなすつたわね！」

と、凛として語尾が上つた。

「さうかなア」

大助も、少からず、おしんの態度に、不愉快を感じてゐるのだ。

「さうかなアですつて、あの子供のやうな女と、あなたは、何かあつたんでせう」

「松千代君か」

「松千代君だつて、君づけにするほど敬服してゐて」

「さア、しかし、女だからとて自分の女房でもない女に、君付けしたつていゝぢやないか」

「さうね、いゝでせうとも、しかし、人間には義理人情と云ふものがあつてよ」

「ウン、知らないこともないが俺がお前に人情を外したとでも云ふのかい」

大助は、やゝ語調に怒氣を示した。

「あなたぢやありませんよ、あの女ですよ、私は、今まではんの小娘とばかり思つてゐたんです、それに、どうでせう、私に對して……恩義も義理も忘れてしまつてさ」

ヒステリックな、唇をゆがめて、やゝけいれんした、甲走つた聲に變つて來た。

「おい、おしんちやん、いゝ加減にしないか」

隣席の小野川喜三郎が、聞きかねて、注意をする。

松千代は、既にこの席に居るに堪へない氣持であるが、一人で飛び出すことも出來ないで、ちつと、おしんの顏樣に眼をましてゐる。

おしんは、勿論この間大助と松千代とが街路に立つて、話してゐる姿を見て、二人が馴染であることを知つてゐるのだつた。

心にもない言葉を投げつけて、故意に、大助と松千代にあたり散らして居るがその實、淋しい氣持で、泣き出したいほどのやる瀬なさを感じて居る。その氣持は、大助にも松千代にもわかりさうな筈がなかつた。

小野川喜三郎の一喝ぐらゐ、おしんは平然として

「あいよ、あたしは、これで隨分遠慮をして居るんですよ、ねえ、關取、考へて御覧なさいよ、あたし……隨分馬鹿にされて居るのよ、くやしいんですよ」

「誰も馬鹿にして居ないぢやないか」

喜三郎は舌打ちする。

「さう、馬鹿にして居ないか、居るか、ちやんと、私には解つて居るのよ」

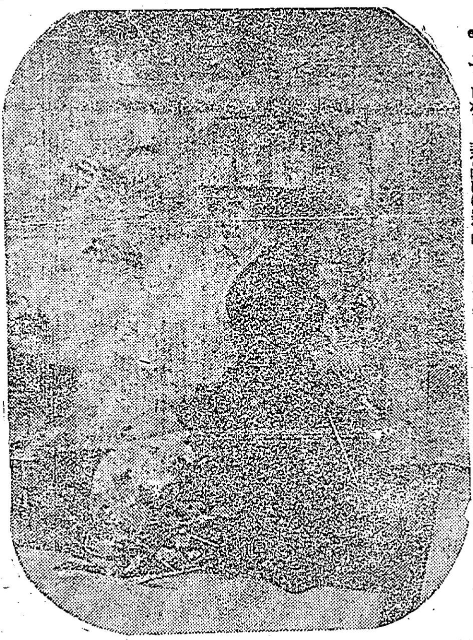
「それはお前の邪推だよ」

◇隱しインキのつくり方 たまねぎ、レモン、かぶら等のしるをペンにつけて、白紙に文字や繪をかきます。かわくと何をかいてあるのか少しも分かりませんが火にあぶるとはつきりあらはれます

非常時下にあげる 日の丸結婚式

式典の意義に國家觀念を加へよ

今、結婚のシーズン――このごろよく「時節柄結婚は見合はせるべきか」「ぜいたくにならぬ理想的な方法はないか」とみなさんはいろ／＼惱んでゐられるだらうとおもひます。しかし、非常時には非常時らしい結婚式のあげ方があります



男女が結ばれることによつてより高い生活段階にふみいらうとする結婚ならこんな時節だからといつて何もさしつたり延ばしたりすることはないでせう、現在の狀態が長期間に繼續するのだつたらとも角、すでに長期の覺悟を必要とされてゐる今

■次代■の國民を育む上には平時と同樣の、いやそれ以上の責任と義務を感じなければ嘘です、今日まで結婚は男女二人だけの幸福の樣にせまく考へすぎてゐた、男女の協力一致によつて報國すると云ふ國家的觀念に不足してゐる樣に私はおもひます、大戰當時ヨーロッパの各國が結婚を大にして結婚の必要をとなへた事が今しみじみと思ひ當るのです

■大君■の詔の前に妻子の情愛にすこしでもひかされることをおそれるなら武人とも云へないし夫をしていさゝかでも後を顧へしめる妻は武人の妻とは云へない、日本婦人は全部武人の妻の覺悟がなければならぬ筈で、新聞などに讃へられる少數の人のみが武人の妻であるわけではない背後には深山の奥の落葉の下をながれる名もなき水の滴りとも云ふべき多くの婦人の力のある事を信じます、勿論その一夜に盛宴を夢み、虛榮を張ることはきびしくいましめませう、境遇にもよりませうが、式服は人絹であつても、借着であつても一向差支ない

■在來■の風習を打破するには幸ひいゝチャンスだとも云へる平ふくで「高砂や――」を擧行してもケチだなどゝわらふ者はないでせう、日の丸結婚式と云ふのが三年程前から提唱され出しましたが、あれなんか一つのいゝ方法だとおもひます、新郎新婦が國旗のまへに立ち一同「君が代」を齊唱するのですが、平和の中にいともげん粛で費用もかゝらず後は茶菓くらゐですますのです、そして新婚旅行のかはりに日曜日に今流行のハイキングでもやればずつと健康的です

ご存じ？

■萬年筆のネヂのゆるめ方

萬年ひつのネヂがゆるまなくて困る事がありますね。いくら指に力をいれてもすべつておもふやうになりません。そんな時には、細さうとする方の指のかゝる部分に、ものをつゝんだ時にしめる、あのゴム輪をしつかりまきつけて、ねぢつてごらんなさい。らくにゆるめられます

煙幕の話

もう／＼たる軍艦の煙にヒントを得て發明した

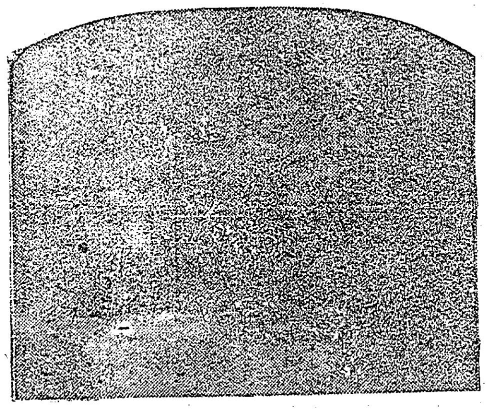
近頃の戰爭には「煙幕」もなくてはならぬものになつてゐます、こんどの事變でも盛んに使用されてゐますが、これは催涙彈や毒ガスのやうに人畜に被害をあたへるものではなく戰爭を有利に導くための武器です、昔は各國の軍艦は燃料に有煙炭を使つてゐたので、非常に煙が多く敵からすぐ發見されてしまつたり味方同士の信號の邪魔になつたり、砲を打つ時照準をさへぎつて困る事もありますが、一方には風の工合によつては此煙の多いために敵の砲火のしふ中からのがれる事もあつたのです

○

そこでこの煤煙から思ひついたのが煙幕で、これが最初にこゝろみられたのは歐洲大戰におけるジュットランド沖の大海戰で、ドイツの艦隊は突然味方と敵艦隊との間に煤煙の幕をおろしました、そのため今まで有利であつた聯合國の艦隊はこの突然の奇襲にびつくりしてしばらくは射撃する手をやすめざる國もその海戰以來煙幕について研究を進め、陸上においてもいろ／＼利用法が發見されました そして煤煙によるばかりでなく、藥品による發煙法の研究がさかんになつて來ました、特に飛行機やタンクの煙幕利用は非常に効果があるのです、藥品としては黄燐、硫酸、四鹽化チタン等がおもに用ひられてゐます

○

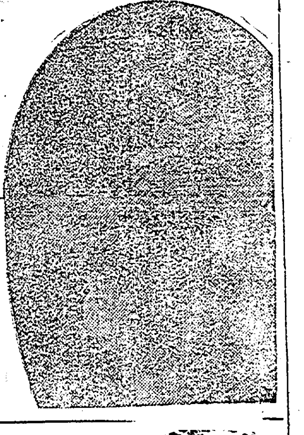
煙まくを張る場合はだいたい陸海軍とも優勢な敵に對して味方を保護するために用ひる事が多く、また敵の視野をさへぎり、その間に位置をかへて奇襲するやうな場合にも用ひられます



洋毛の代用品に

ステープル・ファイバー

洋毛と綿花の輸入統制で、これに代るべきものとしてステープル・ファイバーの使用がこれから多くなつてまゐります。特に高い洋毛を外國からもとめるよりも國產の愛國繊維ステープル・ファイバーを今後は國民全體が用ひなければならないと云ふ一つの運動が起りつゝあり、これを愛用することが銃後國民の國家への奉公の一つとまで叫ばれてゐます、昔とちがつて、この新興繊維の織物もいろいろと改良されて、洋毛、綿花に代つて立派に役立つようになり、最近では非常時銃後の護りにあたる各種團體服、男女青年團、國防婦人服や、男女中學校、小學校兒童服など「愛國國民服」としてどんどん利用されつゝあります、また宿尺物も人絹、絹、毛織物の中間を行く平常着として大いに利用されるようになりました



～暮から春へは儀式が多い～

紋服を着た時に心得べきことは

キモノと帶、帶と付屬品との調和をやぶらぬ事

初冬から春先にかけては、紋ふくを着る機會の非常に多い時期です さうした公式の場所では、お着付けや付屬品等に不調和のないやうに注意しなければなりません

紋服の重ね方

まづおめし物はたいてい二枚重ねの紋ふくですから、おめしになるまへに、下着のうへと、えり方廻りとを上下とぢつけておくとハグ／＼になりません

長襦袢に紙を

また紋ふくのえり元のグニャ／＼したのはとてもみつともないものですから、長襦袢のえりにはのし目に折つた半紙を上下の着物のえりにはえり巾に折つた半紙をそれぞれはさむことを必ずおわすれなく

振り袖と止袖

つぎに未婚のお嬢さん方は、どんな場合でも勿論振袖で結構ですし結婚後間もない若奥樣ならやはり色物の振袖をおめしになつてもかまひませんが、しかし御自分より目下の弟妹等の式に列席する場合は黒の止袖をきた時は帶はかはり結びになさらぬやうかならず普通のお太鼓にむすびます

帶止めの種類

帶止めは仲人になつた場合はかならず白の丸ぐけを用ひます。その他の人は、披露式でしたら金具のついたものをしめてもよろしいが結婚式では白の丸ぐけか或は金絲の組ひもを用ひるべきです

では履ものは

なほ履物は、紋ふくの場合には布地のかさね草履がもつともふさはしく、また疊表でもかまひませんが、革草履は絶對におめしにならぬやう御注意ください（吉田不二氏）

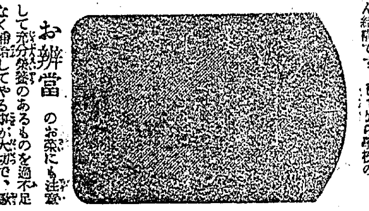
「非常時」食の經濟

この非常時に當つては「食の經濟」といふこともたいせつです。しかしこれは減食の意味ではなく安くて榮養のある食物にするといふ事で、勿論輸入品を排して

國產品 をえらばなければなりません、そこで肉類にしても今までロースを用ひてゐた家庭ではコマ切に格下げするとか、或は牛豚肉[illegible]の折柄兎肉をもつて代用するとかするのであつて、コマ切りにしても兎肉にしても安くて榮養價は滿點です、お魚も鯨とか鰯干魚の類を用ひれば安くて榮養價は百パーセントです、それからお米は白米をやめて半つき米とか胚芽米を用ひ、野菜も無駄にすてないやうに利用すべきです、もつとも

大切な 子供は榮養の點で これを考慮しないと特に發育盛りの子どもに障碍をおこします、この時期の健康、不健康は一生を支配するといつてもいゝ位ですから充分注意してください、たとへば動物性の蛋白質は成人には大して必要な要素ではありませんが、子どもには必要缺くべからざる要素ですから肉類や卵、牛乳等をどしどしあたへる事で、お魚もたいへん結構です、それから學校の

お辨當 のお菜にも注意して充分榮養のあるものを過不足なく補給してやる事が大切で、歐洲大戰當時ドイツでは非常に食糧の缺乏を來たしましたが、子どもにだけは病人と同樣に一定量の牛乳を毎日あたへてゐたといふうれしい話があるのはさすがにドイツです、食物に制限をくはへると往々偏食におちいる事がありますからこの點は充分お氣をつけください（醫學博士有末郭太郎氏談）



……第百五十六回……

態度變心【四】

『御免なさい！ね、御免なさい！』

言ひながら、雪乃はつと身體を寄せて、杏二の手をギュッと握つた。

『あたしが惡かつたら謝るわ。……だつて、久しぶりに會つたのに、あたしだつてじれツたかつたんだもの』

『五十日も六十日も、ハガキ一本よこさないなんで、あんまりだと思ふはね』

『惡かつたわ。ほんとに惡かつたでも、これはいろ／＼あたしの方にも、事情があるのよ』

『突然と飛び出してつて、僕を困らせる肚だつたんだろ？ おかげでとんだ死人をしよい込んだよ。おまけにお葬式やら、始末まで……』

『ほんとに濟みません。でも、どうした間違ひだつたんでしよねえ あたしどうしても解らないわ』

『僕だつて解らないよ』

『だつてさ、あたしをその死人と間違へるなんて……』

『あの時はカッと逆上してゐたし場合が場合だつたんで、テッキリあんただと思つたんだ。さういふ先入主があつたんで、碌に着衣なんかを仔細に調べる餘裕がなかつたんだ。一緒に行つてくれた友人……瀬野君もさうだと言つたし……』

『まあほんとに、あたしこの年になるまで、死人と間違へられたの初めてだわ。よく／＼變な星廻りの下に生れたんだわねえ。冗談にもなんにも、あんまり間違ひが大きいんで、笑ひごとぢや濟まされないわ』

『笑ひごとぢやないよ。こつちぢやどんなに心配したか知れやしない。第一あんたが手紙一つ出さなかつたのが、一番惡いんだ』

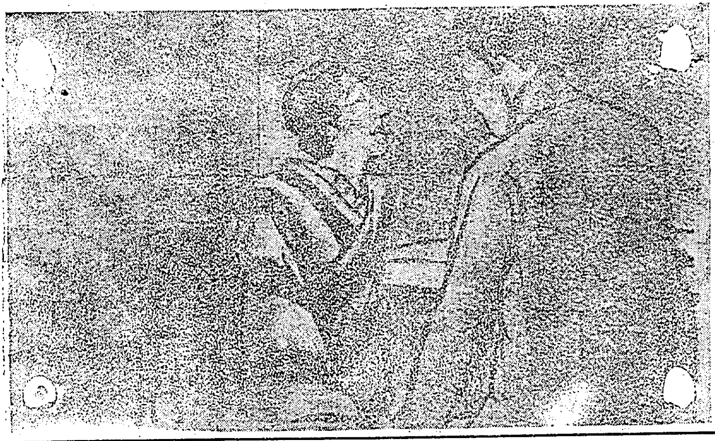
『でも、その死人のことはあたしがゐなくなつてからすぐなんでしよ？をばさんの話ぢやさうらしいわね』

『そりやさうだけど……』

『だつたらおんなじぢやないの。間違つた點は……』

『しかし、二三日してからでも手紙をくれゝば、よけいな心配をしなくてもよかつたんだ』

『……』



『馬鹿々々しい話ぢやないか』

『それにしても、その死人は何處の人でせう？』

× × ×

二階へ上つて見ると、雪乃の部屋には、いつもおいてあつた床の間には、あの白木の箱はなかつた 心ばかりの供物や、線香、蠟燭などもない。

何處へやつたとも訊かれないので、杏二は默つてゐたが、雪乃がすぐから言つた。

『だつて、何處の誰とも知らない人の骨と同居はいやぢやないのあたし取換つちやつたのよ』

『でもね、さういふ死方をした女とあれば、よく／＼のことだらうと思つて、考へると女は女同志の誼にもなつたから、かうしてこへ安置してあるのよ。何れあなたがいらしたら、ちやんとしてくれるだらうと思つたから』

メガネ專門の店
メガネは絶對信用ある當店に先づ御相談下さい………
平市本町二丁目 玉屋

かまぼこ 竹輪 製造
お惣菜用、さつま揚、吉原揚……
天保寅
平市一丁目 電話一四一番
◎配達員至急入用委細面談

クレオソート 壹圓六拾錢
精製コールタール 壹圓五拾錢
鐵材 金物 工具
文
平市仲町通り
山田文一商店
電話二六二番

齒科口腔外科
レントゲン科
院長 東京齒科醫學士 原精一
電話三一番
平市土橋通
原齒科醫院

御知らせ
今般松ケ岡公園『尼子亭』を引受け割烹御旅館を經營する事になりました、一流の料理人を聘し時節柄格安に皆々樣の御口に召すやう精々努力致します。お座敷も綺麗に致しました。秋の眺望絶佳御來遊を御待ち致します。
（特製）水たき、江の島なべ、よせなべ
御婚禮、その他の御宴會は御相談に應じます
▽……御家族連御歡迎申上げます。
▽……サービスとして早朝から藥湯の設備があります。
平市・松ケ岡公園內
割烹御旅館 尼子亭
青柳テル
電話二三〇番

三井タクシー
平二 電話六八五番

冬物は是非！當店から
（在庫豐富）
玉屋洋品店
平田町通 電話六五六番

花柳病科外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際 電話三〇九

祝漢口陷落特別大興行
……映畫界人氣スターと演藝界の重鎭大顔合せ……
▽時日 十一月二十三日午後五時
▽場所 平驛前 世界館
出演者
講談界の巨頭 神田伯龍
松竹・日活スター後援
松竹スター 竹內良一
日本一横笛の名人 日の宮笛龜
日活スター 佐久間妙子
浪曲界の若手金字塔 玉川勝若
外一黨賞演
（絶對責任興行）

外科一般 レントゲン科
內臟外科 泌尿器科
北川外科
平市新川町二七
醫學博士 北川芳夫
（電話四六四番）
◎晝夜診療・入院隨時・血液檢查毎日

中野齒科醫院
◎診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
主任 日大齒科醫學士 鹽谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義
電話五〇九番

◈寫眞材料一式販賣致シマス
吸入用酸素 99%純度
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 體温計 寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關內藥局
電話四〇番